

国土交通省重点施策（抜粋）

平成14年8月8日策定

ヒートアイランド対策

- ・ 都市のヒートアイランド現象解消のため、調査・研究から具体的事業、誘導措置まで、相互に連携して総合的に実施。特に、東京・大阪などの都市再生緊急整備地域においては、関係地方公共団体や研究機関、事業者等と連携しながら、集中的に関連施策を実施
 - 気象データの分析、都市気候モデルの活用による実態の解明及び土地利用形態の変更等に伴う気候変化に関する数値実験を実施
 - 借地公園の整備、民有地での屋上・壁面緑化等、市街地における緑とオープンスペースの機動的確保
 - 水面積の拡大や雨水の貯留・浸透、下水処理水の路面散水、循環水の活用による都市廃熱の区域外処理システムの検討等の実施
 - 政策金融や環境共生住宅市街地モデル事業等による住宅・建築物における対策の推進
- ・ 大都市圏における自然環境の保全を図るため近郊緑地保全区域の指定を行うとともに、緑の拠点の形成、公園、河川、道路の連携による「緑の回廊構想」の推進等広域的視点に基づく水と緑のネットワークの形成を推進

施策の基礎データとして活用

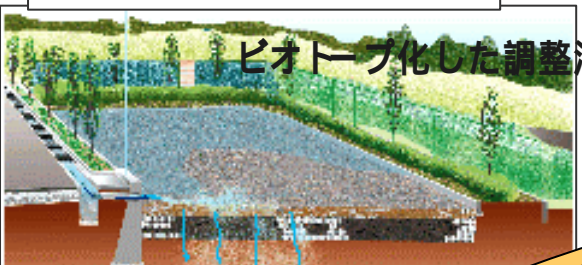


緑とオープンスペースの機動的確保

屋上・壁面等
民有地の緑化

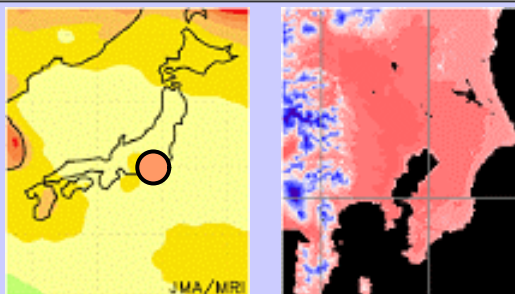


水の蒸発散機能の活用



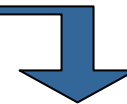
大地への雨水浸透
水面から蒸発散

ヒートアイランド'予測モデルの作成

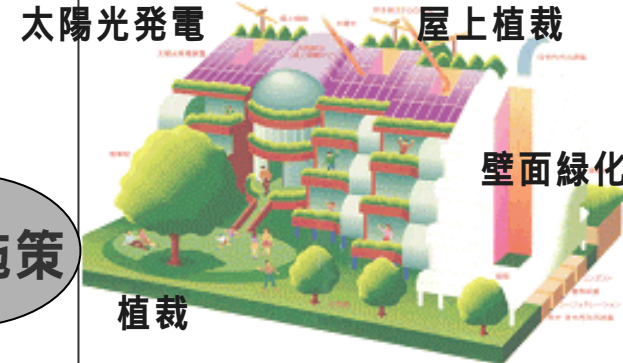


観測 調査

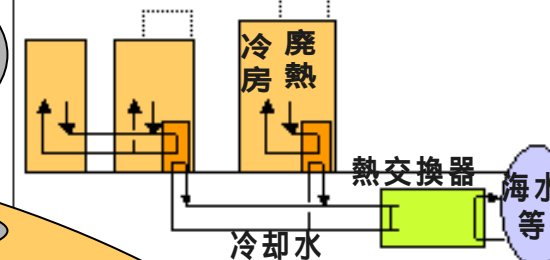
施策の基礎データとして活用



環境共生住宅市街地モデル事業



都市廃熱処理システムの検討



都市の
ヒートアイランド
現象の解消

具体事業

誘導施策

実験的
プロジェクト

都市政策、広域的視点からのアプローチ

既存緑地の保全

大規模な公園緑地

道路を軸とする緑の回廊

河川を軸とする緑の回廊

都市内の多様な緑化

広域的な水と緑のネットワークの形成

東京・大阪等での関連施策の集中実施